JAPANISCHE INDUSTRIE- UND HANDELSKAMMER
zu Düsseldorf e.V.
デュッセルドルフ日本商工会議所

会員企業各位　　2021年1月11日

「セキュリティ対策はどこまでする必要がありますか？
～サイバーセキュリティと法規制対応の勘所～」ご案内

デュッセルドルフ日本商工会議所およびジェトロ・デュッセルドルフ事務所は、日独産業協会ご後援のもと、表題セミナーを以下の通り開催致します。
Covid-19 の影響により、世界的にデジタル化が急速に進み、国際的なデータ転送が増加しています。また、会議ではオンラインの利用機会も増え、テレワークも普及し、インターネット経由で機密文書を送る機会も増えております。企業が抱えるセキュリティ問題は様々ですが、皆様は具体的にどのような対策を行っていますか。他国の企業とビジネスを進める際、どのようなセキュリティ対策をとる必要があるでしょうか。本セミナーでは、サイバーセキュリティの対策をより効率的に実践するためのポイントを、最新の動向も含め、三人の講師がわかりやすくご説明致します。
多くの会員企業の皆様にご参加頂けますようお願い申し上げます。

記

日　　時：　2021年2月16日（火）　10：00～12：00　（CET　ドイツ時間）
主　　催：　デュッセルドルフ日本商工会議所、ジェトロ・デュッセルドルフ事務所
後　　援：　日独産業協会 DJW
開催方法：　オンラインセミナー（WEB 会議用ツール Zoom 使用）。参加無料。

プログラム（予定）：
　　司会　ジェトロ・デュッセルドルフ事務所
10:00-10:10　挨拶　デュッセルドルフ日本商工会議所　事務総長　森宏之
　　日独産業協会　事務局長　アンネ・ポムゼル
10:10-10:40　「Basic of Basics　～サイバーリスク対応への第一歩・・・の第一歩～」
　　足立照嘉（あだち　てるよし）氏　（CyberDD 代表）
10:40-11:10　「技術的及び組織的措置、DPO の観点」
　　ヘルマン・グンプ氏　（DJW　特別顧問サイバーセキュリティ・データ保護、
　　Enobyte GmbH 代表）
11:10-11:40　「サイバーアタックへの対処と GDPR の下でのデータ漏えい対応の実務」
　　石川智也（いしかわ　のりや）氏　（西村あさひ法律事務所フランクフルトオフィス・
　　デュッセルドルフオフィス代表　弁護士・ニューヨーク州弁護士）
11:40-12:00　Q&A　（質問はチャットでお受け致します。担当講師に直接メッセージをお送り下さい。）

使用言語：　日本語
定　　員：　500名
申　　込：　当所サイトより該当のセミナーを選び、2月9日(火)までにお申込み下さい。
　　http://www.jihk.de/jp/events/
　　申込みには必ず参加者のメールアドレスをお書き下さい。
　　・PC で：　セミナー行事→行事・セミナーのご案内→該当セミナー内の右上赤ボタン「お申込みはこちら」
　　・スマホで：Menu→行事・セミナーのご案内→該当セミナー内の右上赤ボタン「お申込みはこちら」
参加方法：　申込者にはセミナーまでに(数日～1 日前を予定）参加方法案内と資料をお送り致します。

【講師紹介＆概要】

石川智也（いしかわ のりや）

西村あさひ法律事務所フランクフルトオフィス・デュッセルドルフオフィス代表 弁護士・ニューヨーク州弁護士

西村あさひ法律事務所の欧州拠点であるフランクフルト事務所とデュッセルドルフ事務所の共同代表を務める。コーポレート・M&A、知的財産法、コンプライアンス案件、リストラクチャリング案件、各国のデータ保護法への対応など企業法務全般を幅広く手がけており、日本経済新聞社による「2019 年に活躍した弁護士ランキング」では、データ関連分野（企業票＋弁護士票）で 1 位にランクインしているほか、週刊東洋経済（2020 年 11 月 7 日号）特集の「依頼したい弁護士」において、IT・個人情報・ベンチャー分野で選出されている。各国のデータ保護法への対応については、これまで優に 100 社を超える GDPR 対応を支援しているほか、海外の専門家とともに、海外のグローバル企業の日本の個人情報保護法への対応も多く支援しており、グローバルでのサービス展開のための仕様設計、各種データ関連契約のストラクチャー、データ漏えいへの対応について最先端のプラクティスに基づいたサービスを提供している。

2005 年　東京大学法学部第一類卒業
2006 年　西村あさひ法律事務所入所
2015 年　University of Virginia School of Law 修了（LL.M.）
2016 年　Munich Intellectual Property Law Center 修了（LL.M.）
2020 年　西村あさひ法律事務所フランクフルト＆デュッセルドルフ事務所共同代表

【概要】近時、サイバーアタックにより個人データが漏えいするケースが増えてきています。
本講演では、サイバーアタックの動向と対処、サイバーアタックにより個人データの漏えいが疑われる場合の GDPR 上の当局・データ主体への通知について、本社・欧州拠点の双方から支援している講師の経験も踏まえ、お話しさせて頂きます。

Dr. ヘルマン・グンプ

DJW 特別顧問 サイバーセキュリティ・データ保護, Enobyte GmbH 代表

ミュンヘン大学で物理学を専攻、2005 年にディプロムを終え、2009 年に博士号（自然科学）を取得。日本では、ドイツの複合大企業の幹部候補生プログラムに参加したほか、東京の国立情報学研究所（NII）に在籍する。 DJW の特別顧問 サイバーセキュリティ・データ保護、さらにバイエルン独日協会の理事会会員を務める。2018 年より、Enobyte GmbH の代表取締役として、日本ならびにドイツをはじめとするヨーロッパ各地の企業のデータ保護と IT セキュリティに関するサポートを行なっている。

【概要】DPO の仕事は、リスクと企業の利益のバランスをとることです。そのため、「どの程度のサイバーセキュリティが必要か」という質問をよく受けます。この質問について、最近実際に起きた例をいくつか挙げて詳しく説明したいと思います。

足立照嘉（あだち てるよし）

Cyber DD 代表

ロンドンを拠点に活動するサイバーセキュリティ専門家。サイバーセキュリティ企業の経営者としておよそ 20 年の経験を持ち、国内外の通信会社や IT 企業などのサイバーセキュリティ事業者に技術供給およびコンサルティングを提供。大手外資系金融機関のサイバーセキュリティ顧問なども兼任。日本を代表する企業経営層からの信頼も厚い。また、サイバーセキュリティ関連技術への投資や経営参画なども行っている。メディア出演や雑誌・ウェブへの執筆により啓発を行っており、著書である『サイバー犯罪入門』『GDPR ガイドブック』はいずれも Amazon ランキングで 1 位を獲得。最新刊『３分ハッキング』発売中。大阪大学大学院工学研究科共同研究員。

【概要】昨年だけでも各国機関よりサイバーセキュリティのフレームワークやガイドラインが新たに数十も発表されましたが活用できていますか？「どうも今ひとつ」「よくわからない」「活用しきれていない」などなど、いったい何が問題なのでしょうか。本セミナーでは IT 部門だけでなく経営層やリスク管理部門に向けて、「サイバーリスク対応への第一歩」のための「第一歩」についてお話させていただき、サイバーリスクへの対策・対応がより効果的・効率的に実践していけるようなヒントと気付きをお伝えさせていただきます。